

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成28年8月24日

議席番号 3 番

東村山市議会議長 様

質問者 かみまち 弓子

記

番号	質問の項目と要旨
1	<p>公立保育園および学童クラブの民営化検討について</p> <p>東村山市の公立保育所、第2、第6保育園の民間移管や、第2野火止児童クラブ民営化検討会について以下伺う。</p> <p>① 平成22年当時策定したガイドラインから今回の見直しを行い、新たにガイドライン（案）を策定し「東村山市公立保育所民間移管ガイドライン（案）」のパブリックコメントが実施された。期間、周知方法、頂いた意見の数と内容を伺う。<一括で></p> <p>② 公立保育園の民営化を検討し、実施しようとしているこれまでの経緯を踏まえ、保護者に充分な説明を行い、意見を聞き取り、合意が得られていると考えているのか伺う。</p> <p>③ 品川区での公設民営保育所のようにならないチェックはどのように行うのか伺う。</p> <p>④ 「第2野火止児童クラブ民営化検討会」が平成28年5月21日（土曜）の第1回から7月30日（土曜）の第4回まで開催されたが、それぞれの検討会の内容を伺う。</p> <p>⑤ 第4回で平成29年4月1日から民営化の方針についての話し合いや延期に関しての話がされたのか伺う。</p> <p>⑥ 第2回の検討会の後、第4回までの間に開催された市長と検討会のメンバーとの懇談会の内容を伺う。</p> <p>⑦ 平成28年6月30日（木）市民センターで第103回タウンミーティング「市民と市長の対話集会」が開催された。その内容を伺う。</p> <p>⑧ 第2野火止児童クラブ民営化検討会は今後開催していくのか。他の児童クラブについての民営化検討を含めて予定を伺う。</p> <p>⑨ 検討会検討会以降にあるプロポーザル審査委員会では、委員の数はかなり絞られると聞くが、そのメンバーを伺う。</p> <p>⑩ 総括して市長に伺う。</p>

議席番号 3 番

質問者 かみまち 弓子

番号	質問の項目と要旨
2	<p>不妊治療の自治体上乗せ助成金および妊娠・出産の正しい知識啓発を</p> <p>少子社会のなか出産に意欲をもつ市民の方を助成するのは、「子育てするなら東村山」を掲げる当市においても非常に重要な施策であるといえるものの、不妊治療は時間と費用とがかかり、精神的にも肉体的にも経済的にも疲弊度が大きい。</p> <p>そこで当市において、不妊治療の助成制度状況および医学的・化学的に正しい知識についての理解についてどう取り組むか伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現在、不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、高額な医療費がかかる配偶者間の体外受精・顕微鏡受精に要する費用の一部を助成する特定支援事業がある。東京都の特定支援事業の助成制度を申請している本市民の数について現況を伺う。 ② 東京都の特定治療支援事業とは別に区市町村が独自で実施する不妊治療の上乗せ助成事業に関して、千代田区や中央区など23区内の他、26市での実施状況を伺う。 ③ 「子育てするなら東村山」の前に妊娠、出産が先である。当市でも不妊治療の上乗せ助成実施について、なぜしないのか伺う。 ④ 「少子化社会対策大綱」における教育施策の数値目標として不妊治療を含む妊娠や出産に関する正しい知識について理解の割合を、内閣府のHPでも、学校教育から家庭・地域・社会人段階に至るまで、教育や情報提供に関わる取り組みを充実させるべきとある。当市における取り組みについて伺う。 ⑤ 不妊治療を含む妊娠や出産に関する正しい知識を理解するにあたっては成長期における性に関する知識をしっかりと教えることが必要となる。先日の第三中学校の保健科目未履修問題が表面化したが、性周期や妊娠、望まない妊娠等含めて当市ではしっかりとした性に関する教育および、生徒からの相談をどのように指導しているのか伺う。

議席番号 3 番

質問者 かみまち 弓子

番号	質問の項目と要旨
3	<p>災害時の子どもの安全と通勤通学路を危険なく通れるために</p> <p>8月22日に発生した台風9号により、西武多摩湖線の萩山駅から西武遊園地までが運転見合わせになった。</p> <p>3.1 1の東北関東大地震以降、災害時の子どもたちの預かりや、安心して通学路を確保できているか。以下伺う。</p> <p>① 3.1 1の東北関東大地震に引き取りの保護者が来るまで、保育園や幼稚園、学童等で職員の方による責任ある預かり見守りがあった一方、「近所なら一緒に連れて帰って」とある保育園の職員の声掛けが保護者になされたことが表面化し、問題となつたが今回の台風9号においてはそういうことがなく教訓が生かされているのか。生かされているのなら子供たちの安全はどのように確保されたのか伺う。</p> <p>② 大雨の際に7中までの鷹の道沿いのガードレールのところが水はけが悪く、7中に通う生徒たちが膝まで雨水につかり、びしょぬれになったことを一般質問させていただいた際に、排水溝で一部排水の邪魔をしている落ち葉などを取り除いてくれたとの答弁を先日頂いた。が、9月からコミュニティバスの美住、富士見～東村山西口ルートの実証運行が始まったことで、安心安全な通勤通学、外出ルートを確保するために、ぜひとも浄水場に協力をあおぎセットバックをしてもらい、より広く安全な道路整備をしてほしいというのが付近の住民の願いである。見解を伺う。</p> <p>③ 実証運行にあたり、コンビニエンスストアそばの浄水場西門バス停には横断歩道を設置が難しいとのことで、カラー舗装などを提案させていただき、別の方法を検討するとのことだった。その後どういう整備をしていく方向が検討されているのか。進捗状況を伺う。</p> <p>④ 住民の要望に応え安心安全な道の確保のための、絵空事で終わらせず具体的なしっかりと計画を立てるためにも、浄水場西から浄水場北までの道路安全計画について伺う。</p>